

大田観光協会事業「おおたの桜を楽しもう 2021」について（実施結果）

1 事業の結果

(1) 区内の桜に関する魅力紹介(冊子の作成)

ア 冊子作成部数 8,000部

イ 配布先 区施設、観光情報センター他の観光情報コーナー、区内公衆浴場等

ウ 冊子の内容

(ア) 区内の桜名所(写真付き紹介)

(イ) 大田区桜地図・おおたの散策路

(ウ) おいしい桜さんぽ「味の発見」～桜のスイーツ紹介

(エ) さくら展覧会～「写真またはアート作品」の募集と展覧会の開催

(2) さくら展覧会～インターネット上での展覧会

ア 写真：応募者 個人：76人・173点

イ アート作品：応募者 個人：16人・16点

団体：1団体・1点 計17点

2 講評

(1) 参加者・閲覧者等からのご意見・ご要望

- 桜展覧会のインターネット上での実施について、コロナ感染症対策の観点を踏まえた取組である。また、出展する桜の写真は2021年の撮影に限らない応募条件は、応募しやすい。
- コロナ禍であっても、このような地元の資源を紹介する取組を続けてほしい。
- 自分たちの知らない地元の桜スポットを知ることができた。

(2) 実施の評価・分析

- コロナ禍でのイベントとして、今回は試行であったが、区内外の方から好評をいただくことができ、今後の催事を考える参考となった。
- 「はねびょん健康ポイント」とコラボすることにより、健康ウォーキングと観桜との相乗効果が生まれた。
- フェイスブックを見た方々から冊子が欲しいとの要望が多数あり、窓口配布に加え郵送等にも対応した。このことで区内外に区の桜の名所、散歩コースを紹介できた。

- 参加型企画では、「笑顔になる写真」というテーマで実施したことから、ペットと桜、思い出の場所、桜への思いなどさまざまな作品を例年以上の応募をいただき、WEB上での展覧会という新たな手法の導入による地域活性化への寄与が形づくられた。
- 桜スイーツを紹介した店舗では散歩のかたわら掲載したスイーツを目当てに新規のお客様が訪れ、売り上げに一定の効果があった。

《応募作品一例》

おおたの桜 写真部門



鐘楼（池上本門寺）



洗足池の桜

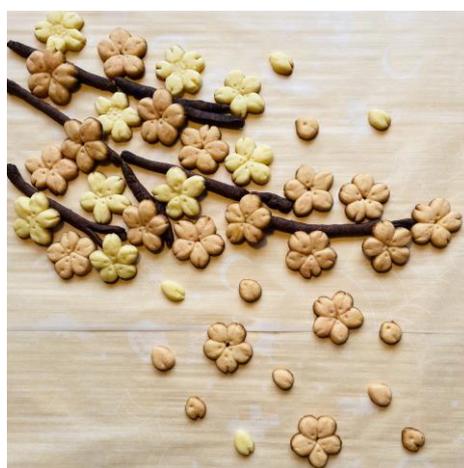


桜の散歩道（二十一世紀桜）

桜アート 作品部門



山王小のすきなところ



桜クッキー



桜日和 手描き Tシャツ